



# 80th Anniversary

# 設立 80 周年 記念特集 『会田病院のあゆみ』

当院は、福島県南部の須賀川市と白河市の中間に位置する西白河郡矢吹町にあります。当院の発足は、その前身を明治時代に遡りますが、途中医業を中断していた時期もあり、昭和 2 1 年に初代理事長が個人病院として、東北地方では初の民間による「胸廓成形術」をベースとした肺結核外科療法専門病院として開設した時としています。その後、医療法の改正等と医療内容の公益性に鑑み、昭和 2 8 年に財団法人へ改組、平成 2 5 年には公益財団法人へと移行し、現在に至っています。

医療機能面での変遷は、昭和 2 1 年の開設時は 3 0 床の結核病床でスタートし、あくまでも結核治療を当院の柱として維持しつつも一般病床の増床・診療科の増設等を行い病院の変革を遂げてきました。昭和 6 0 年には地域の要請により石川郡浅川町に浅川ファミリークリニック（診療所）を開院しました。（平成 2 0 年に閉院）昭和 6 1 年には本院の救急センターの新築とともに従来の結核治療を柱とした施設から、急性期一般病院への大きな方向転換を図り運営してきました。そして、平成 9 年には疾病構造の変化に伴い当院の基礎となった結核病床を廃止し、地域医療型ケアミックス病院としての規模・機能の原型が出来あがりました。

地域のニーズに応えるべく、平成 1 8 年に西病棟跡地にリハビリテーション棟を開設しました。平成 2 2 年には外来治療棟のリニューアルが決定しましたが、翌年 3 月に東北地方太平洋沖地震が発生し、計画に支障が生じましたが、同年 1 0 月に無事リニューアルオープンを迎えることが出来ました。

これからも、地域に根ざした病院として、皆様に支えられると共に成長して参りたいと思います。



2011年(平成23年)



昭和20年代の会田病院



旧国道沿いに正面入口があった頃(平成23年)

令和		平成		昭和	明治
7年 (2026年)	1月	会田病院 設立80周年			38年 (1905年) 9月 会田医院 開院
5年 (2023年)	4月	自治医科大学西白河地方地域医療連携学寄付講座開設			
3年 (2021年)	12月	マルチスライスCT（Canon製・80列）導入			
2年 (2020年)	10月	新型コロナウイルス感染症 診療・検査医療機関の指定			
30年 (2018年)	7月	オーダリングシステム更新 看護支援システム導入			
29年 (2017年)	3月	病院機能評価3rd Ver1.1 初回認定			
28年 (2016年)	9月	デジタルマンモグラフィ装置（富士フィルム社製）導入			
27年 (2015年)	12月	キビタン健康ネット加入			
26年 (2014年)	8月	県中県南メディカルネット加入			
25年 (2013年)	6月	オーダリングシステム導入			
25年 (2013年)	4月	公益財団法人取得			
25年 (2013年)	3月	東京医科大学白河地域医療学寄付講座開設			
24年 (2012年)	10月	MRI導入（GE製・1.5テスラ）			
23年 (2011年)	10月	外来棟新築 会田病院ロゴデザイン変更			
23年 (2011年)	3月	東日本大震災			
22年 (2010年)	11月	回復期リハビリテーション病棟を配置（42床）			
22年 (2010年)	2月	医用画像管理システム（PACS）導入			
21年 (2009年)	3月	マンモグラフィ検診施設認定			
19年 (2007年)	9月	マルチスライスCT（東芝製・4列）導入			
18年 (2006年)	4月	リハビリテーション棟新築 病棟・病床配置変更 一般病棟（2棟）102床、療養病棟2棟91床 計193床 会田通所リハビリテーション開設			
16年 (2004年)	11月	マンモグラフィ導入（東芝製）			
15年 (2003年)	5月	会田病院ヘルパーサービス（訪問介護）開設			
14年 (2002年)	4月	一般病床144床、療養病棟49床 計193床			
14年 (2002年)	1月	ヘリカルCT導入 3病棟を療養型病棟へ変換			
12年 (2000年)	4月	すみれ介護相談センター（介護居宅支援事業所）開設 会田病院居宅療養管理指導事業所開設			
11年 (1999年)	3月	一般病床配置変更 219床より199床へ			
5年 (1993年)	3月	すみれ老人訪問看護ステーション開設			
63年 (1988年)	6月	総合整備基本計画第2期 病棟新設 一般病棟219床、結核病棟44床 計263床			
62年 (1987年)	6月	政府管掌健康保険成人病予防健康診断委嘱			
61年 (1986年)	8月	高気圧酸素治療装置設置			
61年 (1986年)	5月	救急センター5階建新築（2,887.8㎡） 一般病棟163床、結核病棟44床 計207床			
60年 (1985年)	9月	人工透析新設			
58年 (1983年)	1月	一般病棟121床、結核病棟44床			
43年 (1968年)	9月	中央治療棟（2,154㎡）手術室、レントゲン室新築			
42年 (1967年)	8月	厚生省より救急病院指定			
40年 (1965年)	2月	一般病棟108床、結核病棟92床 計200床			
34年 (1959年)	8月	一般病棟増築（32床）、結核病棟95床 計127床			
30年 (1955年)	10月	一般病棟（6床）新築、結核病棟94床 計100床			
29年 (1954年)	11月	結核病棟増築（94床）			
28年 (1953年)	1月	財団法人会田病院と改組、62床			
21年 (1946年)	1月	会田病院 開院			

## 副院長 小池 莊 介

明けましておめでとうございます。昨年は各地で天変地異に見舞われ、更に熊騒動と、心を休めるひまも無い年でした。今年は平穏な一年であることを願っています。

さて、会田病院は、今年で設立80周年。この記念すべき年に、会田病院に在籍する事、大変光栄な事だと思ふと同時に、80年の伝統を引き継ぐ責任の重さをひしと感じております。

今後も会田病院の理念に則り、皆様の健康を守るために、最良の医療を提供し、健康的な地域社会建設に努めていきたいと思ひます。今年もよろしくお願いいたします。

## 副院長 河 野 知 典

新年の挨拶を申し上げます。今年は会田病院設立80周年と、記念すべき節目の年となります。私自身、会田病院の歴史の8分の1に関わっていることになり、感慨深いものがあります。思えば多くの患者様と出会ってきましたし、出会いが私を成長させてくれたのだと思ひます。今後も会田病院の一員として矢吹町の一員として、患者様の生活に関わり続けていきたいと存じます。何はともあれ今年もよろしくお願いいたします。

## 副院長 会 田 北 斗

2026年明けましておめでとうございます。

私が会田病院で整形外科医として勤務を始めたのは2007年でした。そのころは、1日の外来患者数が10人ちょっと、手術もしていませんでした。空き時間も多く、「もう少し多くの患者様を治療したいなあ」と思っておりまして。それから18年経過、今では年間8000人以上の外来患者様を診察させていただいております。手術件数も増加、私が執刀する手術も、年間300例を超えております。ここまで診療を拡大できたのも、多くのスタッフが支えてくれ、地域の皆様に信頼していただけるからです。これからも頼りにしていただけるよう、支えてくれているスタッフとともに、日々の診療を続けていきたいと考えています。今年もよろしくお願いいたします。

## 看護部長代行 鈴 木 洋 子

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

2026年は設立80周年の節目を迎えることになりました。多くの職員の皆さんと共に誇りを胸にこの日を迎えることができ誠に喜ばしく、またこの記念すべき機会に在籍しておりますこと大変光栄に思ひます。

今年も看護部では、患者さんやご家族に寄り添い地域医療に貢献できるよう看護部一同精一杯努めてまいります。皆様にとってこの一年が健康で実りの多い素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

本年もよろしくお願いいたします。

## 「信頼される強固なチーム医療を」

新年あけましておめでとうございます。

会田病院の歴史は明治 38 年（1905 年）に会田道之助が診療所開設に始まり、120 年が経過しました。そして、昭和 21 年（1946 年）に初代理事長 会田宗太郎が東北地方初の民間による肺結核外科療法専門病院を設立して 80 年が経過しました。この間に東日本大震災やコロナ感染症によるパンデミックをはじめ、いくたびかの困難を職員の団結と血の滲むような努力、そして数えきれない程の多勢の方々のご支援によって乗り越え、今日の姿があることに心から感謝申し上げます。開設者が掲げ灯した全人的医療の信念を守り、病に苦しみ、救いを求める人々の心に寄り添う診療を継続することで培うことが出来た地域に於ける信頼は、何より価値のある大切な私達の財産であり、今後も更にこれを育てながら期待される病院を目指して専心努力することが求められております。

当院の基本理念である「患者満足度の高い、良質な医療を安全に提供できる病院づくりに努め、地域社会に貢献する」ために、今年度の目標を以下に示します。

1. 患者の病態を正しく把握できる医学的基礎知識を身につけ変化にすばやく対応できる能力を獲得する
2. 良質な医療を安全に効率よく提供できる体制の確立
  - ・医師、コメディカルをはじめ、全職員の資質向上と教育・指導の徹底
  - ・わかり易い診療録作成
  - ・地域包括ケアシステム推進のための病病・病診連携充実
  - ・在宅医療の充実（訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ体制の充実）
3. チームアイダひとり一人の人間力向上対策
  - ・社会人としての礼儀・マナーを学び、感謝の気持ちを表現できる人を目指す
  - ・傾聴する力を培い、謙虚で感謝の心を持つ人（心豊かな人間性）
  - ・同僚への思いやりといたわりの心を養う
  - ・状況判断のできるスキルを養う
  - ・人から愛される人間性向上に努める

4. 経営基盤の確立
  - ・働きやすい環境整備
  - ・職員満足度向上対策
  - ・医療機関における働き方改革の確立
  - ・有能な常勤医師確保
  - ・診療科の検討及び合理化
  - ・将来構想検討
5. 病院内各部門の横断的連携強化によるチーム医療の推進
  - ・健診センター体制整備
  - ・透析センター体制整備
6. 危機管理体制強化
  - ・災害に強い体制整備
  - ・感染対策強化

公益財団法人 会田病院

理事長 会 田 征 彦





勤続 20 年表彰の小池荘介先生

永年勤続表彰

去る2025年12月10日（水）グラン  
ドエクスプロナード那須白河に於いて、会田病  
院職員永年勤続（10年・20年・30年・40年）  
表彰式典が行われました。

2026年1月に80周年を迎える節  
目の2025年度にこのような表彰を  
頂いたこと、受賞者16名を代表して心  
より感謝申し上げます。

会田病院へ入職してからの歳月を振  
り返りますと、長い年月が経っている  
にもかかわらず、あっという間に過ぎ  
去ったように感じられます。今回改  
めて振り返る貴重な機会になりました。

受賞した職員それぞれに会田病院で  
の歴史は違うものの、今日を迎えるこ  
とができたことは、ひとえに理事長を  
はじめ、先輩の皆様、そして日々支え  
てくださった同僚の皆様のお陰と受賞  
者全員思わずにはいられません。

今後も新たな気持ちを持って、チー  
ムアイダの一員として、良質な医療を  
安全に提供できる病院づくりに努め、  
地域に貢献できるよう尽力してまいり  
ますので、変わらぬご指導をお願い申  
上げます。

この度は誠にありがとうございました。



## TOPICS

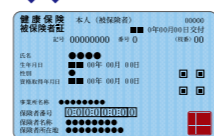


令和7年12月2日以降、  
現在お持ちの健康保険証は使用できなくなります。

今後は健康保険証として利用登録したマイナンバー  
カード（マイナ保険証）を利用し受診していただけま  
すが、マイナ保険証をお持ちでない方が受診する際に  
は**資格確認書**が必要です。そのほかの紙の受給者証な  
どをお持ちの方は必ず窓口にてご提示をお願いします。

※資格確認書とは、マイナ保険証をお持ちでない場合に、  
医療機関等へ提示することで、これまでどおり保険診療を  
受けることができる証明書（カード）です。

### 健康保険証



### 健康保険資格確認書



### マイナンバーカード（マイナ保険証）



## NEWS (お知らせ) × INFO (情報) × EVENT (行事)

### 光南高校生の職場体験

9/30(火)~10/1(水)



光南高校から8名の生徒さんが職場体験に参加してくれ  
ました。「それぞれの職種のやりがいや大変さを知り、将  
来の夢の幅が広がった」「専門的な知識の大切さを感じた」  
などの感想が寄せられました。短い時間ではありましたが、医療の現場に触れ、患者さんとの関わりやチーム医  
療の大切さも感じてもらえたようです。今回の体験が将来の選択肢を広げ、いつか医療の仲間として再会できたら  
嬉しく思います。

### 生徒さんからの感想

初めて体験することやほとんどわからないことばかりでしたが、職員の方が丁寧に  
教えてくれてしっかり理解することができた。自分は理学療法士になりたいと考えて  
いるので、これから深く調べて今後の進路決定に活かしたい。

### 介護の日

11/5(水)



介護に関する知識や理解、認識を深めてもら  
いたいという思いから、11月11日は「介  
護の日」と制定されています。当院でもイベ  
ントを開催し、血管年齢測定をはじめ多数の  
体験コーナーを行い、多くの方々に参加して  
いただきました。ありがとうございました。

### 呼吸器勉強会

11/4(火)



外来の患者様に向け中井直樹医師を中心に呼吸器勉  
強会が開催されました。外部への勉強会は実に4年  
ぶりであり、内容としてはCOPD「慢性閉塞性肺疾  
患（Chronic Obstructive Pulmonary Disease）  
の略称」に対する講義、呼吸機能の検査体験や栄養  
強化食品の試飲などを実施しました。



## 会田病院の理念

かけがえのない、ひとり一人の命と  
健康を守るために、最良の医療を提供し、  
保健・医療・介護・福祉の充実をはかり、  
地域社会に貢献します。

## 公益財団法人 会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地

☎ **0248-42-2121** 

FAX 0248-42-2348 WEB [aida-hp.or.jp](http://aida-hp.or.jp)

### 併設 健診センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町216番地  
TEL 0248-42-3592 FAX 0248-42-2226

### 併設 すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-44-2566 (FAX兼)

### 併設 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-42-5407 (FAX兼)

### 併設 すみれ介護相談センター

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町198番地  
TEL 0248-42-3755 FAX 0248-42-3781

### 併設 会田通所リハビリテーション

〒969-0213 福島県西白河郡矢吹町本町260番地  
TEL 0248-42-2260 FAX 0248-42-2135



## 無料送迎バスのご案内

会田病院では、ご自宅と病院を無料でつなぐ送迎バスを運行しています。ご予約は下記までお気軽にお電話ください。

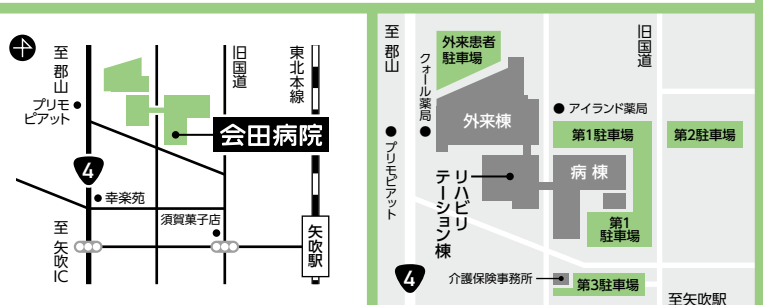
ご予約時間 月～金 13:00～16:30 | 土 9:00～12:00

ご予約はコチラ **0248-42-2121**

- ① ご予約は送迎前日の午後4時30分までにお願いします。
- ② 乗車時間はご指定いただけません。



## アクセスと駐車場のご案内



## 外来診療担当について

外来診療担当は、当院のホームページにてご確認ください。院内で配布している「外来診療担当のご案内」をご覧ください。

[ホームページ]  
<http://aida-hp.or.jp/attending/>



## ご意見ご感想を募集中です

「あゆり」に関するご意見、ご感想を募集しております。特集してほしい内容や改善ポイントなど内容は問いません。宛先は下記の通りです。

[宛先] 福島県西白河郡矢吹町本町216番地  
公益財団法人会田病院 広報編集委員会  
[メールアドレス] [ahp@aida-hp.or.jp](mailto:ahp@aida-hp.or.jp)

[発行]  
公益財団法人会田病院

[編集]  
広報編集委員会

[発行日]  
2026年1月15日